

*Luxman*

VACUUM TUBE STEREO POWER AMPLIFIER

MQ-88uC

*Owner's Manual*



このたびは、ラックスマンの真空管ステレオパワーアンプ MQ-88uC をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。

NHKがラジオの本放送を開始した1925年、錦水堂ラジオ部として創業されたラックスマンは、90余年にわたって数多くの製品をオーディオファンや音楽ファンに届けてまいりました。その間、いつの時代にあってもオーディオと音楽を愛する人たちの熱い心は変わりませんでした。

音楽に込められたアーティストの情念を余さず忠実に再現する、そのときの感動の深さと機器への愛着の深さこそがオーディオにとっての最高の価値であると私たちは考えます。

縁あってラックスマン製品をお選びいただきましたことは、オーディオと音楽に対して私たちと同じ情熱と価値観を共有できることであると、心から嬉しく思っております。

本機を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこのオーナーズマニュアルをよくお読みください。それによって本機の性能が十分に発揮され、最高のグレードで音楽再生をお楽しみいただくことができます。お読みになった後は保証書、安全上のご注意と共に大切に保管してください。

末永くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。

# 目次

使用上の注意	1
本機の特徴	2
各部の名称と用途	4
接続方法	6
ブロックダイアグラム	8
規格	9
修理に出される前に	10
アフターサービスと品質保証について	11

## アンプの置き場所について

換気や放熱が十分行われる場所に設置してください。とくに、直射日光の当たる場所、ストーブのすぐそばなど高温になる場所、湿気の多い場所、ホコリの多い場所などに設置すると、放熱がスムーズでも、故障の原因になることがあります。このような場所への設置は避けてください。

## 通風孔について

本機は、真空管を使用した発熱の多いアンプのため、天面・底板の通風孔はふさがないでください。なお、ラックなどへ設置する場合は、十分な空間を取り、扉は開放して使用し、他の機器を上積み重ねたり、物を載せたりしないでください。故障の原因になります。

## 併用機器との接続時の注意

本機にコントロールアンプなどの入力機器を接続するときには、本機をはじめ、すべての併用機器の電源スイッチを必ず切ってください。スピーカーを破損するほどのノイズが発生したり、場合によっては故障の原因になったりすることがあります。

本機の各入力端子に差し込むピンプラグは、しっかりと差し込んでください。アース側が浮いているとハムなどのノイズが発生し、S/N比悪化の原因になります。

## スピーカー接続時のご注意

スピーカー・システムを接続するときには、本機のスピーカー端子やスピーカーの入力端子の部分で、⊕⊖間がショート（短絡）することのないよう十分に注意してください。ショートしたままアンプに信号が加わると出力回路に大電流が流れ、場合によっては故障の原因になります。

## 電源オン後すぐに音は出ません

本機は真空管アンプのため、真空管ヒーターが暖まるまで、すぐに音は出ません。

電源スイッチを入れて1分以上置いてから音楽をお楽しみください。また音量ボリュームは必ず小さく絞っておき、スピーカーから音が出はじめてから適度なレベルにセットしてください。

## 修理・調整について

修理、調整などが必要なときは、お買い上げの販売店、もしくはお近くの弊社サービス・センターへご依頼ください。

## お手入れについて

お手入れは、市販のクリーニングクロスなどの柔らかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で汚れを落とし、乾いた布で拭き取ってください。なお、ベンジン、シンナーなどの溶剤は、外観を損ねるため使用しないでください。

## 安全上のご注意

### 注意



本機は重いので、開梱や持ち運び、設置の際は充分にご注意ください。



本機は真空管を使用したアンプです。電源の入った状態では本体がかなり熱くなりますので、手で触れたりすることのないようお気をつけください。また小さなお子様や放し飼いにしたペットのいる場所でのご使用は安全のためお控えください。

# 本機の特徴

## オール真空管設計

すべての増幅回路を JJ (スロバキア) 製真空管 (ECC83S × 2 本、ECC82 × 2 本、KT88 × 4 本) によって構成。

## 必要十分な定格出力

様々なスピーカー環境で必要十分な音量を可能にする 25 W + 25 W の定格出力 (4 Ω、8 Ω、16 Ω 負荷時)。

## 出力管 KT88

出力管には力強く厚みのある音色に定評の JJ (スロバキア) 製 KT88 を選別しプッシュプル構成で採用。

## 初段の平行化

初段アンプを平行化し高 S/N、低インピーダンス伝送でドライバー段に直結接続。

## 3 極管接続

実績のあるムラード型回路 (ドライバー段) と出力管 KT88 の 3 極管接続を採用。

## インピーダンス整合

使用するスピーカーのインピーダンスに合わせ 4 Ω、8 Ω、16 Ω の専用のスピーカー端子を装備。

## 往年のパーツレイアウト

往年の銘機 MQ60 をデザインモチーフにしたパーツレイアウトを採用。

## モノコックシャーシ構造

オーソドックスで実績のある高剛性モノコック・シャーシ構造。

## OY15 型出力トランス

オリジナル形状で復刻したアルミ・ダイキャストケース入り OY15 型出力トランスを採用。

## 大容量電源トランス

粘り強い音質を実現する EI タイプの大容量電源トランスを搭載。

## オリジナル・ブロックコンデンサー

安定したパワー供給を実現する大型オリジナル・ブロックコンデンサーを装着。

## 2 系統入力

入力端子は音量調節が可能なバリエーション入力とボリュームをバイパスするダイレクト入力の 2 系統を用意。

### 真空管ボンネット

真空管や他の大型パーツを保護する網型のボンネットカバーを標準で付属。

### カスタムパーツ

ラックスマン独自の高音質カスタムパーツをふんだんに採用。

### 幅広ピッチの RCA 端子

大型の RCA ケーブルの接続も可能な幅広ピッチの RCA 端子を装着。

### 電源ケーブル (JPA-10000)

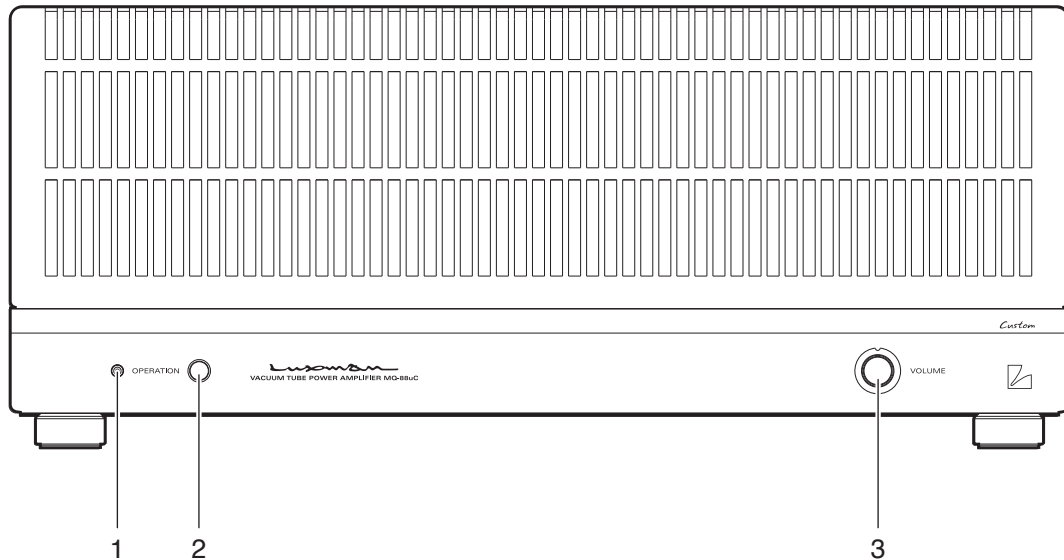
OFC 極太線ノンツイスト構造のラックスマン純正電源ケーブル JPA-10000 を付属。

### 高信頼設計

真空管の動作条件に余裕を持たせた超寿命、高信頼性設計を採用。

# 各部の名称と用途

## 本体正面



### 1. オペレーション・インジケータ (OPERATION)

電源オンと同時にこのパイロットランプが橙色に点灯します。

### 2. オペレーション・スイッチ (OPERATION)

電源をオン/オフするスイッチです。

配線、接続時には必ずこのスイッチをオフにしてください。オフにしてから、再度オンにするときは1分以上時間をおいてください。

電源オフ時、しばらくの間 OPERATION インジケータが点灯したままとなりますが故障ではありません。

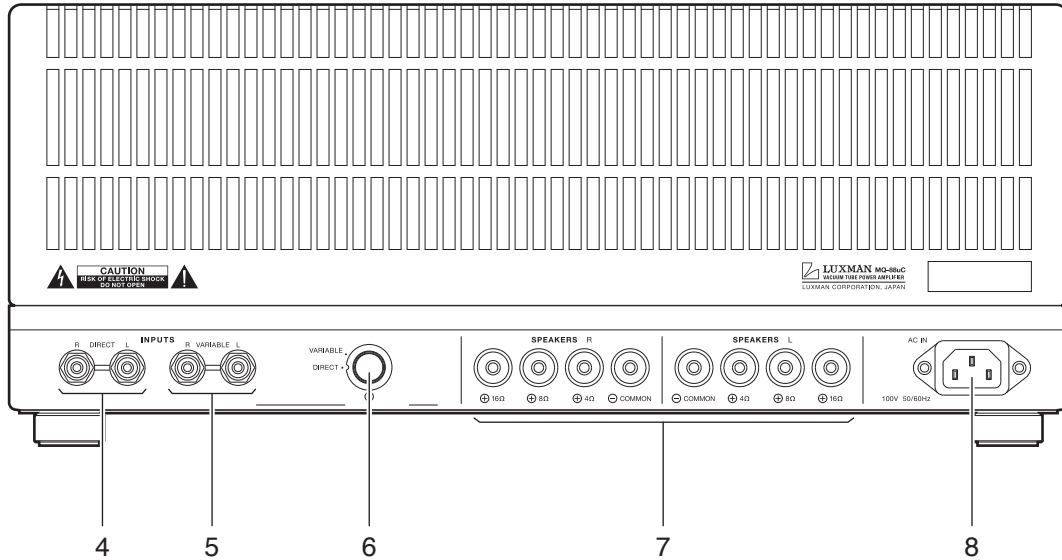
### 3. ボリューム・コントロール (VOLUME)

CD プレーヤーなどのソース機器を、リアパネルの可変入力端子 (VARIABLE) に接続したときに、本機への入力レベルを調節するためのボリュームです。ダイレクト入力端子 (DIRECT) に接続しているときは、このボリュームを経由しませんので、音量は変化しません。

ダイレクト入力端子 (DIRECT) 接続時は、接続されている機器のボリューム位置にご注意ください。



## 本体後面



### 4. ダイレクト入力端子 (DIRECT)

コントロールアンプなどのソース機器を接続するための入力端子です。  
この入力端子に接続したときは、ボリューム回路を経由しませんので、フロントパネルのボリューム (VOLUME) を操作しても音量は変わりません。

### 5. バリアブル入力端子 (VARIABLE)

CD プレーヤーなどのソース機器を接続するための入力端子です。  
この入力端子に接続したときは、フロントパネルのボリューム (VOLUME) で音量を調節することができます。

出力インピーダンスの高いコントロールアンプを本機と組み合わせる時には、不必要な高域の減衰を避けるために、できるだけ短いピンケーブルをお使いになることをおすすめします。

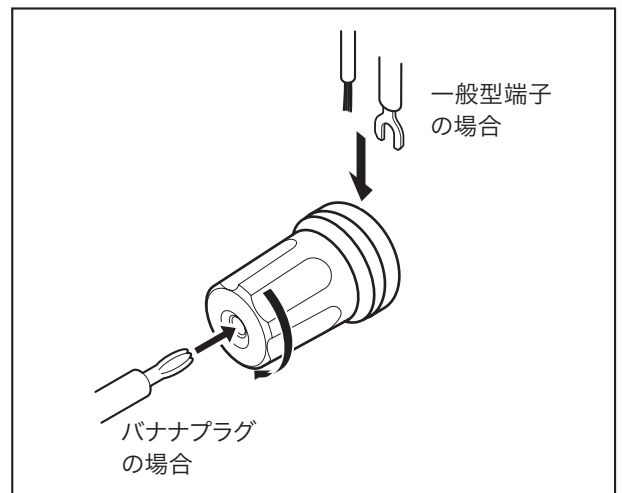
### 6. 入力切替スイッチ (DIRECT、VARIABLE)

ダイレクト入力端子 (DIRECT) とバリアブル入力端子 (VARIABLE) を切り替えるためのスイッチです。  
このスイッチを操作して、再生したい機器の接続されている端子名を選択します。

この切替スイッチを操作する時は、必ず電源をオフにしてから行ってください。  
オンのまま操作しますと大きなノイズが出る場合があります。

### 7. スピーカー端子 (SPEAKERS)

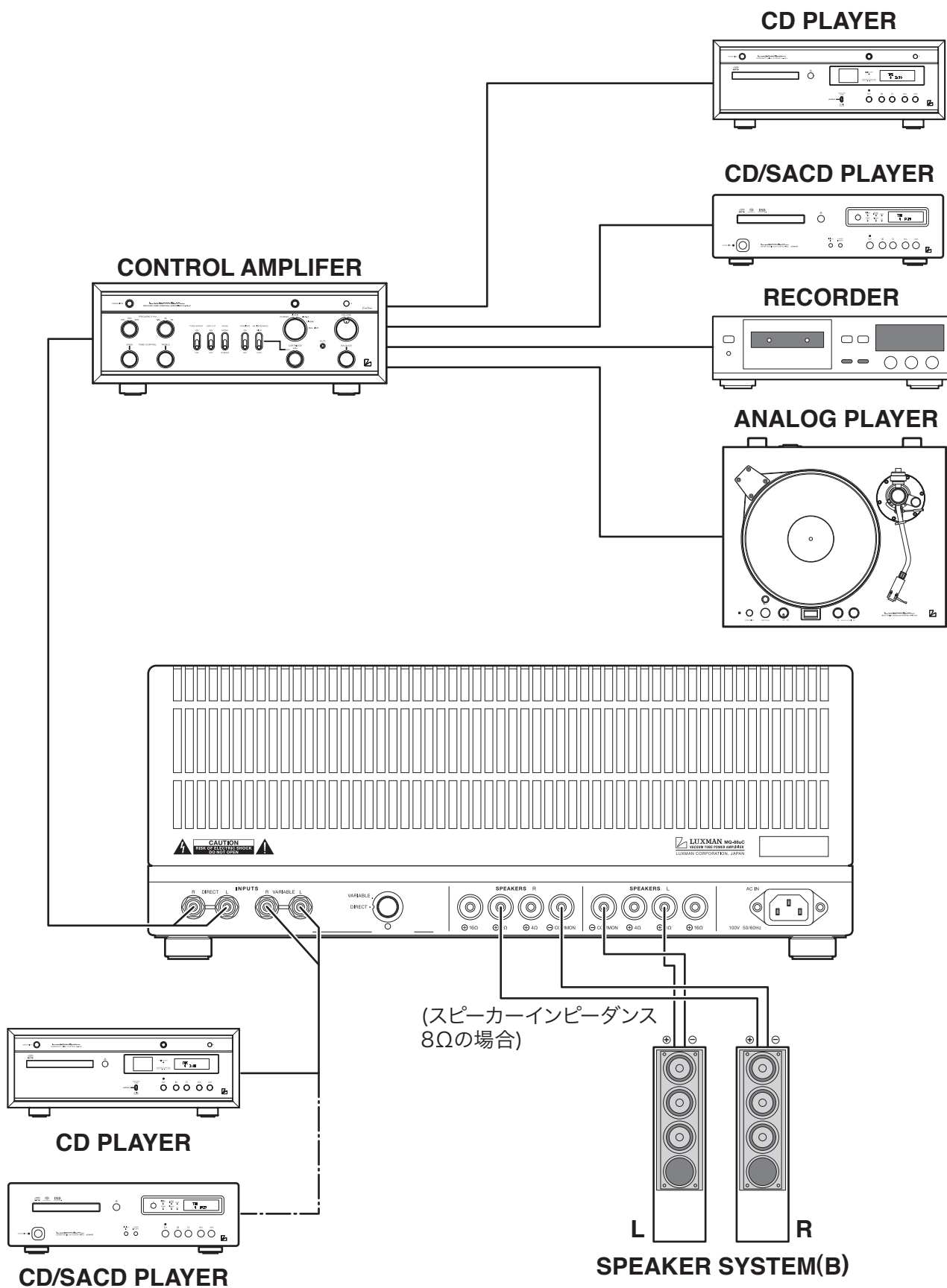
スピーカー・システムを接続するための出力端子です。  
L 側には左スピーカーの端子を、R 側には右スピーカーの端子を、極性 (⊕、⊖) を合わせて接続してください。  
スピーカー端子は、各チャンネルごとに、⊖ COMMON、⊕ 4 Ω、⊕ 8 Ω、⊕ 16 Ω の端子があります。スピーカーシステムの⊖端子を⊖ COMMON 端子に、スピーカーシステムの⊕端子は使用するスピーカーのインピーダンスに合わせて⊕ 4 Ω、⊕ 8 Ω、⊕ 16 Ω 端子のいずれかに接続してください。



### 8. AC インレット (AC IN)

付属の電源ケーブルを接続します。電源は AC100V 家庭用コンセントを使用してください。

# 接続方法



## 接続する前に

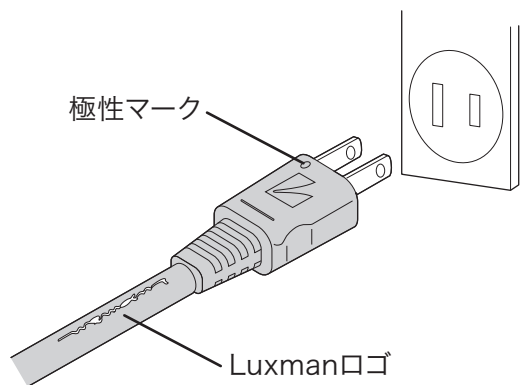
他の機器を接続する前に、付属の電源ケーブルのジャック部（穴が3つある方）を本機の AC インレットに接続してください。

接続するときは、思わぬノイズの発生による事故を防止するため、本機の電源と併用機器の電源をすべてオフにしてください。

## 電源の接続

付属の電源ケーブルを使用し、AC プラグをリスニングルームなどにある AC100V のコンセントに差し込んでください。プラグにある極性マークがコンセントに向かって左側になるように（ケーブルの Luxman ロゴが見えるように）AC プラグを差し込むと、電源極性が正しく設定されます。

一般的に AC コンセントは、向かって左側の若干長い穴が接地用端子（W 表記）になっています。



## CD プレーヤー、コントロールアンプなどの接続

ソース機器の出力端子と本機の入力端子間を L、R 2 本のピンケーブルで接続してください。

CD プレーヤーなど、音量が調節されていないソース機器を使用する場合は、バリエーション入力端子（VARIABLE）に接続します。コントロールアンプなど、音量が調節されているソース機器を使用する場合は、ダイレクト入力端子（DIRECT）に接続します。

それぞれ接続した端子に合わせて入力切替スイッチ（DIRECT、VARIABLE）を切り替えてください。

## スピーカーの接続

本機の SPEAKERS-L 端子に左チャンネル用のスピーカーを、SPEAKERS-R 端子に右チャンネル用のスピーカーを接続してください。

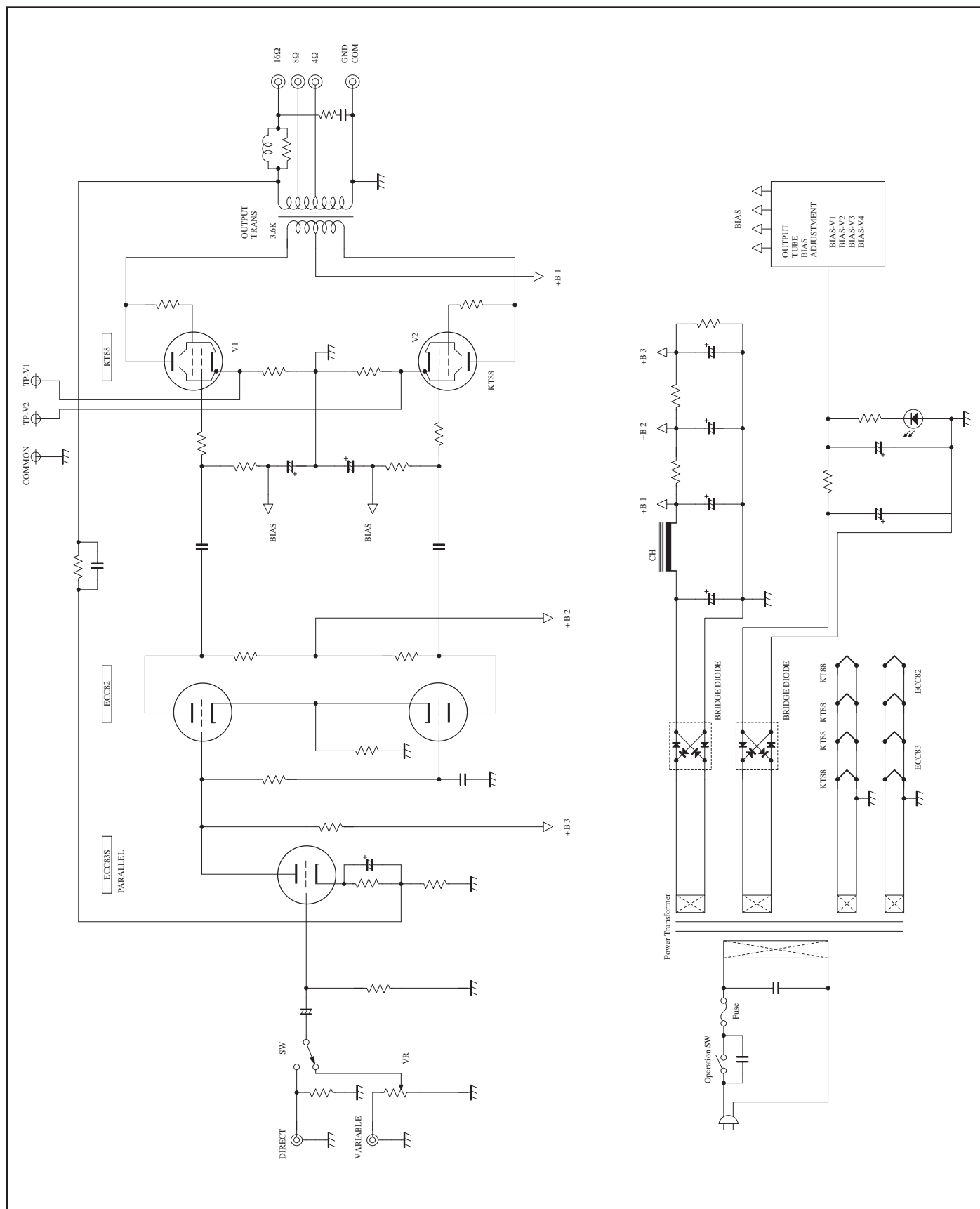
スピーカーシステムの ⊕ 端子は使用するスピーカーのインピーダンスに合わせて本機のスピーカー端子の赤（⊕ 4 Ω、⊕ 8 Ω、⊕ 16 Ω のいずれかの）端子に、スピーカーシステムの ⊖ 端子を本機のスピーカー端子の黒（⊖ COMMON）端子に、確実に接続してください。

このとき、左右スピーカーシステムの（どちらか一方の）⊕ 端子、⊖ 端子を逆に接続すると、左右のスピーカーシステムから再生される信号の位相が逆になり、低音が減少したり、音の定位が悪くなるなど、正常なステレオ再生ができなくなりますので、十分に注意してください。

使用するスピーカーのインピーダンスが 4 Ω、8 Ω、16 Ω 以外の場合は、スピーカーインピーダンスに近い端子に接続してください。

接続するスピーカーのインピーダンスは 4 Ω～16 Ω の範囲でご使用ください。

# ブロックダイアグラム



# 規格

  
VACUUM TUBE STEREO POWER AMPLIFIER MQ-88uC

定格出力	25W + 25W (4Ω, 8Ω, 16Ω)
全高調波歪率	0.1% (1kHz, 1W) 0.5% (20Hz ~ 20kHz, 1W)
入力感度	890mV / 25W
入力インピーダンス	32kΩ
S / N比	105dB (IHF-A 補正、入力ショート)
周波数特性	20Hz ~ 20kHz (+ 0, -0.2dB) 10Hz ~ 100kHz (+ 0, -3.0dB)
入力	ライン：ダイレクト 1 系統、バリアブル 1 系統
出力	スピーカー端子 1 系統 (4・8・16 Ω独立)
付属機能	[フロントパネル] オペレーション・スイッチ、ボリューム・コントロール [リアパネル] 入力端子、入力切替スイッチ、スピーカー端子、 AC インレット
回路方式	ムラード方式
使用真空管	ECC83S × 2 本、ECC82 × 2 本、KT88 × 4 本
付属品	・電源ケーブル (JPA-10000) ・端子保護キャップ ・取扱説明書 (本書) ・保証書 ・安全上のご注意 ・プレミアム延長補償登録申請書
電源	AC 100V (50/60Hz)
消費電力	150W (電気用品安全法による規定) 140W (無信号時)
最大外形寸法	440 (W) × 184 (H) × 230 (D) mm
重量	16.1kg (本体)

※規格および外観は予告なく変更することがあります。

# 修理に出される前に

ご使用中に、何らかの原因で故障と間違えることがあります。修理に出される前に下記の表、および併用機器の取扱説明書をご覧のうえ、ひと通り確認してください。故障の原因がわからない場合は、お買い上げの販売店、もしくは弊社サービス・センターへお問い合わせください。なお、修理の依頼をお受けした場合は、故障でなくとも点検代、出張費などをいただくことがあります。

症 状	原 因	対 策
オペレーション・スイッチを押しても電源が入らない。	・ ACプラグがコンセントから外れているか、確実に差込まれていない。	・ ACプラグをコンセントへ確実に差し込む。
	・ ACプラグがACインレットから外れているか、確実に差し込まれていない。	・ ACプラグをACインレットへ確実に差し込む。
電源は入るが音が出ない。 (左右チャンネル共)	・ ボリュームが最小の位置になっている。	・ ボリュームを右に回して音量を調節する。
	・ 入力切替スイッチが再生するソースの位置にセットされていない。	・ 入力切替スイッチを再生するソースの位置にセットする。
	・ 接続ケーブルの接続が不完全。	・ 接続ケーブルを確実に接続する。
	・ 再生機器の出力レベルが最小になっている。	・ 出力レベルを調節する。
片側だけ音が出ない。	・ 接続ケーブルの片側だけが接続されていない。	・ 接続を確実に行う。
ハム音（ブーン、またはジューというノイズ）が出る。	・ ピンケーブルのアース側が端子に接触していない。	・ ピンケーブルのアース側が接触するように確実に接続する。
	・ 接続ケーブルと電源ケーブルが接近しすぎている。	・ 接続ケーブルと電源ケーブルを離す。
	・ 他機器の電源トランスから誘導ノイズを受けている。	・ 他機器から離して設置する。

ラックスマンのオーディオ製品には、個々のパーツの選択から製造工程、出荷にいたるまで、数多くの厳しいチェックを施し、万全の品質管理を期していますが、万一本機が故障したときは弊社サービス・センターまたはご購入店までご連絡ください。状況に応じた修理をさせていただきます。

本機の保証期間はご購入日より起算して標準2年間（ただし真空管などの消耗品は1年間）、または、プレミアム延長保証適用の場合3年間（ただし真空管は1年間）です。

標準2年間の保証書およびプレミアム延長保証登録申請書は本機のパッキングケース内に入っています。

## プレミアム延長保証適用条件

弊社正規取扱店での購入証明（領収書やレシートの複写）を貼り付けたプレミアム延長保証登録申請書を弊社宛てにご返送ください。  
※正規取扱店につきましては、弊社ホームページをご覧くださいか、弊社営業部までお問い合わせください。

- プレミアム延長保証制度では、製品に同梱される保証書による標準2年間の保証に加え、下記に分類する製品の種類により、保証期間を延長いたします。保証期間につきましては、後日お届けいたします「クラブ・ラックスマン」カードに記載されます。「クラブ・ラックスマン」カードはプレミアム延長保証適用の保証書となります。
- 製品別プレミアム延長保証期間  
プラス5年（計7年間保証）：トランジスターアンプ、D/Aコンバーター  
プラス1年（計3年間保証）：真空管アンプ、CD/SACDプレーヤー、アナログプレーヤー  
（現保証期間が5年間の製品は7年間、真空管等の消耗品は1年間となります。）
- プレミアム延長保証が適用とならない場合は、標準の2年間保証となり、修理の際は、製品に同梱される保証書と購入証明が必要となりますので、大切に保管してください。プレミアム延長保証が適用とならない場合は以下のとおりです。
  - ・ご購入店が弊社正規取扱店でない場合
  - ・「プレミアム延長保証登録申請書」のご送付が無い場合
  - ・弊社正規取扱店の購入証明が無い場合
  - ・購入証明の日付が弊社出荷日と著しく異なる場合（プレミアム延長保証登録をせず転売された場合等）

## 保証規約

製品は厳密な品質管理及び検査を経て出荷されておりますが、万一の自然故障の際には、ご購入店もしくは弊社サービスセンターまでお問い合わせください。保証の条件は以下記載のとおりです。

- 万一の自然故障につきましてはご購入日より保証書または「クラブ・ラックスマン」カード表面記載の保証期間無償修理いたします。（ただし真空管等の消耗品は1年間）
- 保証書およびご購入日を証明する領収書等または「クラブ・ラックスマン」カードのご提示がない場合、また保証期間外の修理の場合は有償にて承ります。
- 保証期間内であっても次の様な場合は保証対象外となり、修理は有償にて承ります。
  - ・保証書およびご購入日を証明する領収書等または「クラブ・ラックスマン」カードのご提示がない場合
  - ・使用上の誤り、改造、業務目的または海外でのご使用による故障、損傷
  - ・本製品以外（電源等）の原因による故障
  - ・火災、地震、水害、落雷およびその他の天変地変等による故障または損傷
  - ・オーバーホールおよび動作チェック等の点検作業
- 修理料金につきましては、予告なく変更することがあります。
- 本保証書および保証制度は日本国内のみ有効であり、海外でのご使用時には適用されませんので、ご注意ください。  
This warranty is valid only in Japan.
- 保証書および「クラブ・ラックスマン」カードの紛失、盗難等による再発行は、原則としていたしませんので、大切に保管してください。また、保証書およびカードの不正な使用、改造の場合、保証効力が失効する場合がありますのでご注意ください。
- 修理品につきましては、ご購入店にご相談いただくか、直接弊社宛てにご送付ください。製品の梱包箱等はできるだけ保管いただきますようお願いいたします。
- プレミアム延長保証期間中の修理品輸送費につきましてはお客様負担となります。
- 修理品をご送付いただく場合は、輸送中の破損等の事故が無いようにご注意ください。弊社では輸送中の事故につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 修理のご依頼、お問い合わせにつきましては、別紙のサービス情報をご覧ください。

